保守点検について(安全チェックシート)

⚠ 安全に関するご注意 (LED照明器具および関連部品)

●照明器具および関連部品 (直流電源装置・調光器・モジュール含む) には耐用年限があります。
耐用年限とは、照明器具等が部材の経年劣化等によって不具合が生じる、または不具合が生じる頻度が高くなり交換を要するまでの使用期間をいい、「適正交換時期(8〜10年)」と「耐用の限度 (15年)」があります。
●設置して8〜10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(日本照明工業会ガイドA111-2024)
※LED光源は光源の光束維持時間を過ぎても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、耐用年限が短くなります。
●1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(当社ホームページまたは当社カタログに記載)
●3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
●点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

図 1 照明器具の累積故障率

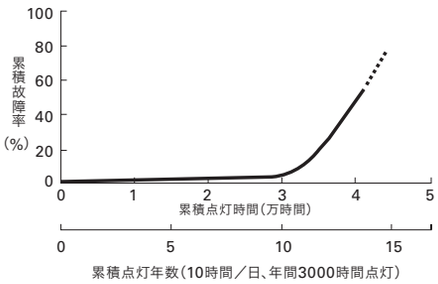

表 1 適正交換時期の目安

使用時間		1500時間/年(5時間/日)				3000時間/年(10時間/日)				5000時間/年(17時間/日)				8000時間/年(24時間/日)			
主な用途		体育館・会議室				事務所・工場(一般) 店舗				工場(2交替)				工場(全日操業)24時間点灯			
使用条件	電圧	定格		105%		定格		105%		定格		105%		定格		105%	
	温度(℃)	30以下	40	30以下	40	30以下	40	30以下	40	30以下	40	30以下	40	30以下	40	30以下	40
交換時期(年)		15	10	14	7	10	5	7	3.5	6	3	4	2	3.8	1.9	2.5	1.3

■ 安全チェックシート

安全点検項目	点検年月	点検結果					処理手順
1.累積点灯時間が40,000時間以上である。							レ印がある場合は危険な状態になっています。事故防止のためすぐに使用を中止し、新しい器具にお取り替えください。
2.使用期間が15年以上である。							
3.こげくさい臭いがする。							
4.照明器具に発煙、油漏れなどの形跡がある。							
5.電線類に変色、硬化、ひび割れ、心線露出などがある。							
6.配線部品などに変色、変形、ひび割れ、ガタツキ、破損などがある。							
1.使用期間が10年以上である。							レ印がある場合は危険な状態になっていることがあります。事故防止のためすぐに使用を中止し、新しい器具にお取り替え、又は継続的に点検してください。
2.LEDモジュールを交換しても他のLEDモジュールより極端に光束維持時間が短い。							
3.LEDモジュールを交換しても点灯までに時間が長くかかる。							
4.LEDモジュールを交換してもちらつきが止まらないものがある。							
5.他のLEDモジュールよりも光源の一部又は全体に極端に暗い部分がある。							
6.点灯時にブレーカが動作することがある。							
7.可動部分(開閉箇所、調節箇所など) の動きが鈍い。							
8.器具の取付部に変形、ガタツキ、ゆるみなどがある。							
9.ここ2、3年、故障による交換台数が増えている。							
10.本体、反射板、LED発光部などに極端な汚れ、又は変色がある。							
11.カバー・パネルなどに変色、変形、ひび割れなどがある。							
12.塗装面にふくれ、ひび割れがある。又はさびが出ている。							
13.ねじなどに変色、さび、ひび割れ、破損などがある。							
14.指定外のLEDモジュールを使用している。							

上記点検項目以外でも不具合があれば、ご購入した販売店・工事店・メーカーなどの専門家にご相談ください。